

施設利用のご案内

(修正版：令和6年4月適用)

受入施設及び受入時間等

- **受入施設**

施設名 — 西白河地方クリーンセンター 【焼却施設】
 西白河地方リサイクルプラザ 【資源化施設】

住所 — 白河市亀石1番地

電話番号 — 28-3558
- **受入時間**

平日 — 午前9時～12時 午後1時～4時

土曜日 — 午前9時～12時

日曜日・祝祭日・年末年始(12/30～1/3)は休みとなります。

※祝祭日については、休日特別受入を実施する場合がございますので、組合ホームページを確認するか、パンフレット裏表紙に記載してあるお問い合わせ先にてご確認ください。
- **利用予約**

搬入予定日の2週間前から予約が可能となりますので、以下の方法で予約してください。

インターネット：予約受付時間/年中24時間(メンテナンス時を除く) ※当日8:00まで

電話：0248-21-6234(予約受付センター)

※月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00 ※土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は除く
- **受入区分**

西白河地方クリーンセンター【焼却施設】

 - 燃えるごみ
 - 可燃性粗大ごみ
 - 古紙類(新聞、雑誌類、段ボール、飲料用紙パック、紙製容器包装)
 - 衣類
 - 犬・猫等の死体

西白河地方リサイクルプラザ【資源化施設】

 - 燃えないごみ
 - 不燃性粗大ごみ
 - 資源ごみ(かん類・金属類、びん類、ペットボトル、プラスチック製容器包装)



西白河地方クリーンセンター



西白河地方リサイクルプラザ

施設案内図

西白河地方クリーンセンター及び西白河地方リサイクルプラザは、国道289号線、福島県立白河実業高校前の交差点を白河関の森公園方面へ向かって、約2kmの位置(右側)にあります。



廃棄物制度のしくみ

3R活動への取り組み

ごみ処理の流れ

ごみ処理の現状と課題

ごみ処理の状況と有料化の効果

指定ごみ袋の種類と販売価格

資源とごみの分け方と出し方への案内

燃えるごみ

古紙類

紙製容器包装

衣類等

かん類・金属類

びん類

ペットボトル

プラスチック製容器包装

燃えないごみ

粗大ごみの処理のし方

廃家電品の処理のし方

農業空容器の回収案内

施設利用のご案内

その他の回収案内

ごみ集積所に出せないもの・受入できないもの

よくある質問

資源とごみの分別辞書

組合からのご案内

廃棄物制度のしくみ

3R活動への取り組み

ごみ処理の流れ

ごみ処理の現状と課題

ごみ処理の状況と有料化の効果

指定ごみ袋の種類と販売価格

資源とごみの分別方法と出し方の案内

燃えるごみ

古紙類

紙製容器包装

衣類等

かん類・金属類

びん類

ペットボトル

プラスチック製容器包装

燃えないごみ

粗大ごみの処理の仕方

廃家電品の処理の仕方

農業空容器の回収案内

施設利用の案内

その他の回収案内

ごみ集積所に出不入できないもの

よくある質問

資源とごみの分別辞書

組合からの案内

ごみ処理手数料

● 西白河地方クリーンセンター【焼却施設】

□ 燃えるごみ・可燃性粗大ごみ

最初の10kgまで150円、以後10kgあたり150円

□ 古紙類（新聞、雑誌類、段ボール、飲料用紙パック、紙製容器包装）

分別していない場合は最初の10kgまで150円、以後10kgあたり150円、種類ごとにひもで束ねて搬入した場合は無料

□ 衣類

資源ごみ（リサイクル）として搬入した場合は無料

可燃ごみとして搬入した場合は最初の10kgまで150円、以後10kgあたり150円

□ 犬、猫等の死体

一体につき1,000円

□ 畳 ※処理困難なごみ

一枚につき500円（一辺50cm以上）

● 西白河地方リサイクルプラザ【資源化施設】

□ 燃えないごみ・不燃性粗大ごみ

最初の10kgまで150円、以後10kgあたり150円

□ 資源ごみ（かん類・金属類、びん類、ペットボトル、プラスチック製容器包装）

分別していない場合は最初の10kgまで150円、以後10kgあたり150円、分別区分ごとに搬入した場合は無料

□ 廃家電4品目 ※処理困難なごみ

一台につき1,700円

□ タイヤ（ホイール付含む） ※処理困難なごみ

一本につき600円

持ち込み時の手順

- ① 場内に入りましたら、まず計量所へお越しください。（下記、場内案内図参照）
 - ② 係員が、予約番号をお聞きします。その後、本人確認を行いますので運転免許証などの証明書を提示してください。
 - ③ 計量後、降ろす場所の案内をします。車の移動をお願いします。
 - ④ 降ろす場所につきましたら、係員の案内にしたがって停車し、ごみを降ろしてください。
 - ⑤ ごみを降ろし終えましたら、計量所へ移動し、計量後、その場で料金をお支払いください。
- クリーンセンター（燃えるごみ）と、リサイクルプラザ（燃えないごみ）の両方へ搬入する場合は、降ろす施設が2箇所となるため、上記手順③～⑤を繰り返すこととなります。また、処理困難なごみを搬入する場合も同様となります。



施設利用時のお願い

● 持ち込む際のお願い・注意点

- 自ら持ち込む場合は、インターネットまたは電話で予約をしたうえで、施設へ搬入してください。
- 指定ごみ袋で搬入した場合でも有料となりますのでご注意ください。
- 燃えるごみと燃えないごみを一緒に搬入する場合は、それぞれ降ろす場所が違いますので、車両への積込方法を工夫し、効率的にごみを降ろせるようにご協力ください。
- 搬入車両は、4 t 車以下に限ります。（ロングボディは除きます。）
- トラックで搬入する場合は、落下や飛散する恐れがあるため、必ずシートとロープを掛けて搬入してください。
- 徒歩や自転車での搬入は危険ですのでご遠慮ください。
- 事故やトラブルの原因となりますので、係員の誘導にしたがってください。
- 古紙類・資源ごみを種類ごとに分別して搬入した場合は、ごみ処理手数料は無料となります。
- 犬・猫等の死体は、段ボールなどに入れて搬入し、計量所で係員に申し出てください。
- 家電4品目のテレビ（ブラウン管・液晶・プラズマ）、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機は、事前に郵便局でリサイクル料金を振込み、発券された家電リサイクル券を添えて搬入してください。なお、リサイクル料金とは別に、個別料金として1台あたり1,700円のごみ処理手数料が必要となります。
- 剪定枝は、太さ10cm以内、長さ3m以内にして搬入してください。
- ロープ・ひも・電気コードなどの長いごみは、長さ50cm以内に切って搬入してください。

● プラットホーム（降ろす場所）でのお願い・注意点

- トラブルを防止するため、車両から係員が取り出すことはいたしません。ご本人が取り出し係員に手渡してください。その後は事故防止のため係員が投入いたします。
- プラットホームでは、ごみピットへの転落や、搬入車両との接触などの危険がありますので、係員の案内にしたがってください。
- 処理困難なごみは別々に降ろしますので、他の可燃ごみ・不燃ごみと一緒に降ろさないでください。
- 小さなお子様などは、事故防止のため車内で待機させてください。



当施設では、処理困難物や産業廃棄物など、受入できないものがありますので、43頁の「ごみ集積所に出せないもの（受入できないもの）」をご確認ください。また、不明の点がございましたら事前に下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先：白河地方広域市町村圏整備組合 衛生課 電話28-3558

※場内における交通事故等については、白河地方広域市町村圏整備組合では一切の責任を負いません。

施設利用予約のお願い

● 予約時のお願い・注意点

- 排出者本人が手続きをしてください。ごみを搬入できるのは排出者本人となり、知人などによる搬入はできません。
- 利用者の登録は、ごみが発生した場所（搬入者が居住または所有する住所）で行ってください。
- 土曜日やゴールデンウィーク期間及び前後、お盆期間中、年末年始などは、施設予約が取りにくくなりますので、余裕を持って予約してください。
- 予約は1世帯につき1日2回まで、1回の予約で搬入できる車両は1台となります。
- 実家の片付けで排出者と搬入者が違う場合は、確認が必要となりますので事前にご相談ください。

● 計量所でのお願い・注意点

- 本人確認の証明書を必ずご持参のうえ、計量所に提示してください。
- 予約していないごみの種類がある場合は計量所にお申し出ください。
- 予約内容と搬入者の提示する証明書に相違がある場合は受入れできませんのでご注意ください。

その他のお願い

- ごみ収集カレンダーをご確認いただき、なるべく集積所のご利用にご協力ください。

廃棄物制度のしくみ

3R活動への取り組み

ごみ処理の流れ

ごみ処理の現状と課題

ごみ処理の状況と有料化の効果

指定ごみ袋の種類と販売価格

資源とごみの分け方と出し方への案内

燃えるごみ

古紙類

紙製容器包装

衣類等

かん類・金属類

びん類

ペットボトル

プラスチック製容器包装

燃えないごみ

粗大ごみの処理のし方

廃家電品の処理のし方

農業空容器の回収案内

施設利用のご案内

その他の回収案内

ごみ集積所に出せないもの・受入れできないもの

よくある質問

資源とごみの分別辞書

組合からのご案内